

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



2023 年度（2023 年 4 月～2024 年 3 月）
食育推進に関する取組事例

作 成 者： みどりの推進課
作成者連絡先： 0561-56-0620

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	61 日本型食生活の良さの啓発 62 地域の食文化や伝統的な作物の紹介、高齢者の持っている食に関する知識の継承 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>	
取 組 主 体 団 体 名	長久手市	
取 組 の 名 称	味噌づくり体験	
取 組 内 容	<p>●実施時期： 2024年2月3日（土）</p> <p>●対象者： 市民</p> <p>●目的・内容（250 文字程度を目安にしてください） 「食育及び伝統食の継承」を目的として、公募抽選による市内在住 6 組の参加者が、事前に配布した大豆を煮て準備し、味噌作り体験を行いました。</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題（150 文字程度を目安にしてください） 初めて味噌作りをする参加者が多く、体験後も作った味噌が変化していく様子や実際に食することができる楽しみがあり、参加者の満足度が高いため、引き続き、日本型食生活の啓発や知識を継承する取組として、実施したいです。</p>	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし(単独)	ありの場合の連携先：一般社団法人アグサポ倶楽部
●連携した背景、きっかけ 指導者として長久手農楽校事業の委託先へ委託しました。		
デジタル化推進	した ・ <input type="checkbox"/> していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点		
新規・継続	今年度新規の取組	<input type="checkbox"/> 昨年度以前から継続（いつから： から）
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



2023年度(2023年4月～2024年3月)
食育推進に関する取組事例

作成者：みどりの推進課
作成者連絡先：0561-56-0620

プラン2025の 連番・ 取組の内容	77 地域農林水産物の利活用に向けた普及啓発 76 消費者のニーズに対応した商品やサービスの提供 ※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。		
取組主体 団体名	あぐりん村		
取組の名称	朝市		
取組内容	<p>●実施時期： 2023年8月6日(日)、2024年2月25日(日)</p> <p>●対象者： 来場者</p> <p>●目的・内容 (250文字程度を目安にしてください) 「体験や交流を通じた豊かな人間性の育成と食の理解促進」を目的とし、生産者と消費者の交流を深めるイベントとして、生産者による朝市を開催しました。</p>		
	<p>●活動の成果、今後の課題 (150文字程度を目安にしてください) 朝市開催の1時間に多くの来場がありました。今後は幅広く小口農家にも参加いただくように改善し、より多くの野菜を販売したいです。</p>		
〈参考事項〉			
他機関・団体等 との連携の有無	あり	なし(単独)	ありの場合の連携先：
●連携した背景、きっかけ			
デジタル化推進	した	していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点			
新規・継続	今年度新規の取組	・	昨年度以前から継続(いつから： から)
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 生産者と消費者の交流を深める取組として実施しました。			

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



2023 年度（2023 年 4 月～2024 年 3 月）
食育推進に関する取組事例

作 成 者：長久手市平成こども塾
作成者連絡先：0561-64-0045

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	62 地域の食文化や伝統的な作物の紹介、高齢者の持っている食に関する知識の継承 5 地域人材を活用した体験的な活動の充実 44 市町村、NPO等との連携による高齢者同士や地域の子どもの共食の場づくり 64 SDGs を意識した環境学習の推進 ※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。	
取組主体 団体名	長久手市平成こども塾	
取組の名称	学校連携事業	
取組内容	<p>●実施時期：2023年6月1日～2024年2月22日</p> <p>●対象者：長久手市立6小学校</p> <p>●目的・内容（250文字程度を目安にしてください） 目的：長久手市の豊かな田園環境の中で、子どもたちが地域の自然、文化、環境等を学ぶことを通じて健全な心と身体を培うとともに、人と自然とがよりよく共生する地域社会の実現に資するためプログラムを実施しました。 内容：「飯盒炊さんとカレーライス作り」「おこしもの作り」「走る木車作り・焼き芋」「餅つき・昔の遊び」「五平餅作り」「カスターネットとどんぐりやじろべえ作り・焼き芋」「松ぼっくりのクリスマスツリー作り・焼き芋」上記のプログラムで令和4年は合計72回のプログラム実施を計画しています。</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題（150文字程度を目安にしてください） 飯盒でご飯を炊き、大鍋でカレーや餅つき、おこしものを作ることで昔の人がいかに工夫をして食べ物を用意していたかを学ぶことができました。</p> <p>。課題：①市の人口増加に伴い小学生の人数が増え続けると6年間に3回実施しているプログラムが日数的に実施困難になる恐れがある。 ②講師の高齢化に伴い継続した後継者の確保が必要となっている。</p>	
〈参考事項〉		
他機関・団体等との連携の有無	あり・なし(単独)	ありの場合の連携先：)平成こども塾へ問い合わせ 0561-64-0045 野外活動同好会：坪内、Heartの会：水野 食と健康を考える会：加藤、愛知県創造レクリエーション研究会：瀬川
●連携した背景、きっかけ 学校連携事業の実施に伴い、事業の目的に合致する活動団体を募集し年間を通して講師を依頼しました。		
デジタル化推進	した・していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点		
新規・継続	今年度新規の取組	・ 昨年度以前から継続 (いつから：2006年から)
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 「野外活動同好会」については、平成こども塾が開所した2006年から講師を務めている。2006年から講師を務めた「長久手っ子」は、2014年に代表の辞任とともに解散し、同年から「Heartの会」が新規発足し現在に至ります。2006年から講師を務めた「食生活改善推進委員会」は、2022年4月から「食と健康を考える会」へ名称変更しました。創造レクリエーション研究会については、2006年から変遷なしです。		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



「飯盒炊さんとカレーライス作り」



「餅つきと昔の遊び」

2023 年度（2023 年 4 月～2024 年 3 月）
食育推進に関する取組事例

作 成 者：たつせがある課

作成者連絡先：0561-56-0602

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	97 行政、団体、教育機関、企業等との連携による食育活動の場の提供 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>	
取組主体 団体名	長久手市、長久手市社会福祉協議会	
取組の名称	地域の活動拠点の提供	
取組内容	<p>●実施時期：通年</p> <p>●対象者：市民</p> <p>●目的・内容（250 文字程度を目安にしてください） 地域の活動拠点となる地域共生ステーションを西小校区、市が洞小校区、北小校区、南小校区の 4 か所に設置しています。</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題（150 文字程度を目安にしてください） 地域共生ステーション活用例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂の実施（社会福祉協議会と学生団体が協力） ・フードバンクの実施（社会福祉協議会とまちづくり協議会が協力） 	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	あり ・ なし(単独)	ありの場合の連携先：
●連携した背景、きっかけ		
デジタル化推進	した ・ していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点		
新規・継続	今年度新規の取組 ・ 昨年度以前から継続	(いつから：2015 年から)
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など		

2023 年度（2023 年 4 月～2024 年 3 月）
食育推進に関する取組事例

作 成 者：長久手市福祉部長寿課
作成者連絡先：(0561)56-0631

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	1 8 市町村等による配食サービスなどの充実 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>	
取組主体 団 体 名	長久手市	
取組の名称	長久手市高齢者配食サービス事業	
取組内容	<p>●実施時期： 通年</p> <p>●対象者： 栄養管理または安否確認が必要で、身体的な理由により日々の買い物や調理等が困難な状態である次のいずれにも該当する方（ケアプランを作成している必要があります。）</p> <p>①介護予防、生活支援サービス事業対象者または介護認定を受けている方で、介護サービスを利用している方（ケアプランを作成している必要があります。）</p> <p>②満 65 歳以上のひとり暮らしの方または満 75 歳以上の方のみの世帯（後期高齢者世帯）</p> <p>※同一敷地内や隣、2 世帯住宅に家族が居住している場合は対象外です。</p> <p>●目的・内容（250 文字程度を目安にしてください） 対象者が在宅での生活を継続できるよう、昼食又は夕食のいずれか 1 食について、週 7 日を上限に、1 食につき 300 円分を補助するものです。また、配食弁当を手渡しにすることで、対象者の安否確認も行います。 令和 6 年 1 月 31 日現在での実利用者数は、159 人です。</p> <p>URL:https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/fukushibu/chojuka/1/1/4/2/1320.html</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題（150 文字程度を目安にしてください） 配食弁当を手渡しにすることにより、日々の安否確認ができ、対象者の体調不良を早期発見できたケースがありました。また、1 日 1 食栄養管理された食事を摂ることにより、利用者の低栄養状態等を改善できました。</p>	
〈参考事項〉		
他機関・団体等との連携の有無	あり ・ <input checked="" type="checkbox"/> なし(単独)	ありの場合の連携先：
●連携した背景、きっかけ		
デジタル化推進	した ・ <input checked="" type="checkbox"/> していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点		
新規・継続	今年度新規の取組 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続	(いつから：2004 年から)
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 令和 5 年度から対象要件を上記内容に変更しました。		

2023年度(2023年4月～2024年3月)
食育推進に関する取組事例

作成者：健康推進課
作成者連絡先：健康推進課 0561-63-3300

プラン2025の 連番・ 取組の内容	22 むし歯・歯周炎予防指導や歯みがきの習慣づけ、歯の役割や、よく噛む大切さ等の啓発 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>	
取組主体 団体名	長久手市	
取組の名称	保育園歯科健康教育	
取組内容	<p>●実施時期：2024年1月から2月</p> <p>●対象者：市内保育園年長または年中児</p> <p>●目的・内容(250文字程度を目安にしてください)</p> <p>幼児期から歯の健康についての大切さを知り、生涯にわたって歯の健康について取組むことができるように、市内保育園児を対象とした健康教育を実施しました。歯の大切さ、6歳臼歯、歯磨きについて、歯科衛生士による講話を実施しました。</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題(150文字程度を目安にしてください)</p> <p>普段、歯ブラシの使用がない園が多いため、安全面等を考えて、歯ブラシを使用しての歯磨き指導は見合わせました。家庭生活で正しい歯磨き等を継続してもらえるよう、保護者への教育内容の還元を十分に行う必要があると考えています。</p>	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし(単独)	ありの場合の連携先：愛知県歯科衛生士会
<p>●連携した背景、きっかけ</p> <p>健康推進課に歯科衛生士がいないため、愛知県歯科衛生士会に歯科教育を依頼しています。</p>		
デジタル化推進	<input checked="" type="checkbox"/> した ・ していない	
<p>●対応した場合の内容、特に工夫した点</p> <p>健康教育終了後の、保護者向けの配布物を、保育園のアプリを通じて配信しました。</p>		
新規・継続	今年度新規の取組	<input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続(いつから：2019年に実施)
<p>●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など</p> <p>歯科健康教育に関して、毎年対象を変えて実施しています。2019年度にも保育園児対象に健康教育を実施しました。2023年度に保育園児対象の歯科教育を実施し、保育園から継続的な実施の要望があるため、次年度も実施予定です。</p>		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



(様式)

2023 年度 (2023 年 4 月～2024 年 3 月)
食育推進に関する取組事例

作 成 者 : 健康推進課
作成者連絡先 : 健康推進課 0561-63-3300

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	16 母親教室等での健康教育や情報提供、授乳期以降の食の重要性の啓発 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>
取組主体 団体名	長久手市、食と健康を考える会
取組の名称	離乳食教室
取組内容	●実施時期 : 年間 12 回 (月 1 回) ●対象者 : 市内在住の第 1 子の乳児をもつ保護者 ●目的・内容 (250 文字程度を目安にしてください) 離乳食に関する正しい知識の情報提供及び楽しく子育てができるように仲間作りを促すことを目的として実施しました。 ・離乳食の講義と離乳食の試食 (希望者のみ)
	●活動の成果、今後の課題 (150 文字程度を目安にしてください) 今年度から希望者は離乳食の試食を再開しました。実際に試食をすることで食形態や味付けのイメージができたというご意見を多くいただきました。
〈参考事項〉	
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし(単独) ありの場合の連携先 : 食と健康を考える会
●連携した背景、きっかけ 市民の主体的な健康づくり促進を目的として市民団体である食と健康を考える会と連携しています。	
デジタル化推進	した ・ <input type="checkbox"/> していない
●対応した場合の内容、特に工夫した点	
新規・継続	今年度新規の取組 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続 (いつから : 1996 年度から)
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 1996 年度から離乳食教室を市主体で実施しています。2015 年度から離乳食教室の運営を食と健康を考える会へ委託しています。	

2023 年度（2023 年 4 月～2024 年 3 月）
食育推進に関する取組事例

作成者：健康推進課
作成者連絡先：健康推進課 0561-63-3300

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	8 「早寝早起き朝ごはん」運動の実践促進 48 親子や高校生を対象にした料理教室等による健康管理の実践 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>	
取組主体 団体名	長久手市、食と健康を考える会	
取組の名称	朝食講座	
取組内容	<p>●実施時期：2023 年 7 月 25 日</p> <p>●対象者：長久手市内在住の小学生親子</p> <p>●目的・内容（250 文字程度を目安にしてください） 生活習慣の形成の基盤の場となる家庭を中心として、子どもの頃からの正しい食習慣の定着を促進すること及び小中学生の朝食の欠食率を低下させることを目的として、実施しました。 管理栄養士による朝食の大切さに関する講義と、朝食レシピ（おにぎらず）の調理実習及び試食を実施しました。</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題（150 文字程度を目安にしてください） 参加者からは、子どもと体験できてよかった、家でもやってみたい等と好評でしたが、当日の講座や調理実習への参加人数が限られるため、より多くの人へ知識の普及をすることが課題です。</p>	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし(単独)	ありの場合の連携先：食と健康を考える会
<p>●連携した背景、きっかけ 市民の主体的な健康づくり促進を目的として、市民団体である食と健康を考える会と連携しています。</p>		
デジタル化推進	した ・ <input type="checkbox"/> していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点		
新規・継続	今年度新規の取組	<input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続（いつから：2018 年度から）
<p>●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 2018 年度から朝食講座として調理実習形式で市主体で実施しています。2020 年度、2021 年度はコロナ禍のため講座を中止し、朝食レシピをホームページで公開しました。2022 年度から市民の主体的な健康づくり促進を目的として、市民団体である食と健康を考える会へ事業を委託しています。2022 年度は朝食に関する講義と調理のデモンストレーションを実施しました（参加者の調理実習と試食は中止）。2023 年度に、参加者の調理実習及び試食を再開しました。</p>		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



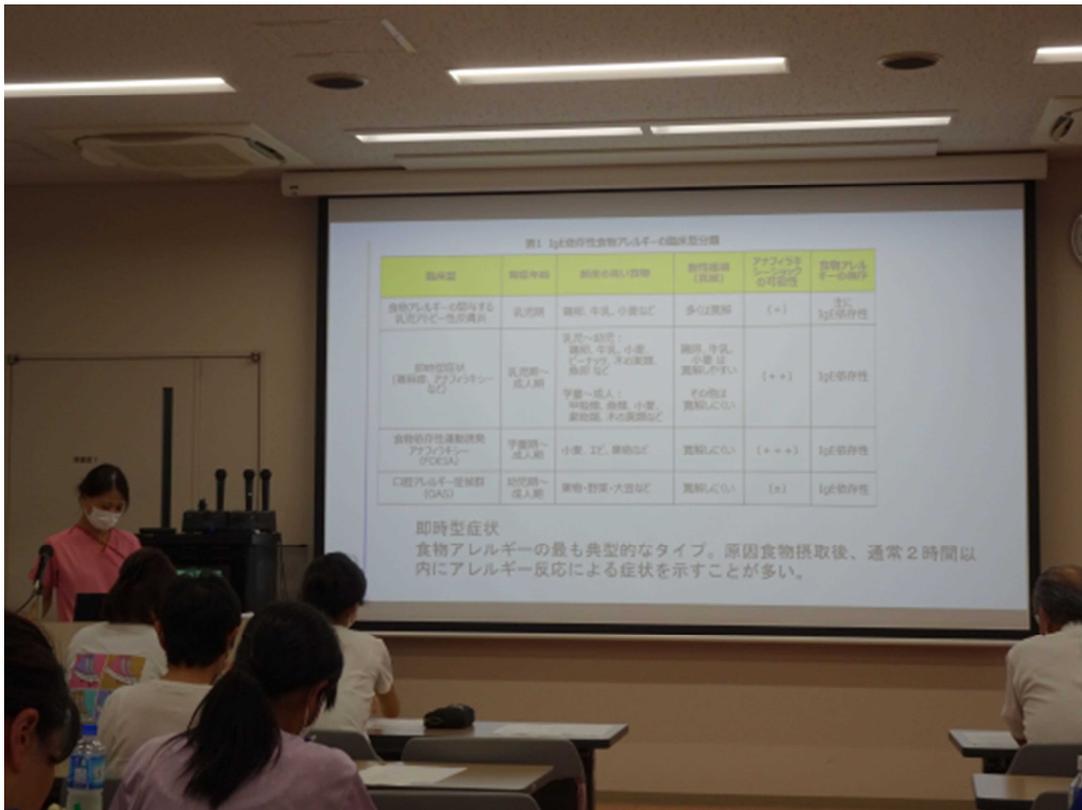
2023 年度（2023 年 4 月～2024 年 3 月）
食育推進に関する取組事例

作 成 者：子ども未来課
作成者連絡先：Tel 0561-56-0615

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	3 6 食物アレルギーへの理解促進 ※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。	
取 組 主 体 団 体 名	長久手市子ども部子ども未来課	
取 組 の 名 称		
取 組 内 容	<p>●実施時期：令和5年7月25日</p> <p>●対象者：長久手市立保育園・児童館・児童クラブ・子どもの発達相談室職員</p> <p>●目的・内容（250文字程度を目安にしてください） 食物アレルギーと、エピペンの扱い方についての理解を深める。</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題（150文字程度を目安にしてください） アレルギーの最新情報を知るとともに、人形を使ってエピペンを使う実習をすることで、流れや役割を確認することができた。</p>	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし(単独)	ありの場合の連携先：愛知医科大学看護学部
<p>●連携した背景、きっかけ 職員研修で毎年行っていることと、看護学部の学生を保育実習で受け入れているといった連携がある。</p>		
デジタル化推進	した ・ <input type="checkbox"/> していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点		
新規・継続	今年度新規の取組 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続（いつから：10年以上前から）	
<p>●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 今後も継続していきたい。</p>		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



(様式)

2023年度(2023年4月～2024年3月)
食育推進に関する取組事例

作成者：子ども未来課
作成者連絡先：Tel 0561-56-0615

プラン2025の 連番・ 取組の内容	47 保育所等での栽培・調理体験等の拡充や地域人材の実践促進 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>	
取組主体 団体名	長久手市立長湫東保育園	
取組の名称		
取組内容	●実施時期： 令和6年1月31日 ●対象者： 長久手市立長湫東保育園年長児クラス ●目的・内容 (250文字程度を目安にしてください) 食育の一環として育てた米を炊いてもらい、自分達で買い物に行き、野菜を切ったり皮をむいたりして調理に携わり、カレーを作った。また、年下児にも分けてあげることで、いたわる気持ちや達成感を味わうことができた。	
	●活動の成果、今後の課題 (150文字程度を目安にしてください) 様々な園児がいる中、その子に応じた取り組み方を配慮することで、園児が楽しんで調理をする事ができた。	
<参考事項>		
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし(単独)	ありの場合の連携先：保育園おたすけたい
●連携した背景、きっかけ 保育園の行事や散歩に来てくださり、園児も親しんでいるので、積極的に参加して下さった。		
デジタル化推進	した ・ <input type="checkbox"/> していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点 今後は、保育業務支援システムを使って、保護者に啓蒙していきたい。		
新規・継続	今年度新規の取組	・ <input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続 (いつから：不明(毎年実施))
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 今後も継続していきたい。		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



(様式)

2023 年度 (2023 年 4 月～2024 年 3 月)
食育推進に関する取組事例

作 成 者 : 子ども未来課
作成者連絡先 : Tel 0561-56-0615

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	4 7 保育所等での栽培・調理体験等の拡充や地域人材の実践促進 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>
取 組 主 体 団 体 名	長久手市立長湫東保育園ほか 5 園
取 組 の 名 称	
取 組 内 容	●実施時期：令和5年10月18日 ●対象者：長久手市立長湫西保育園年長児クラス ●目的・内容 (250 文字程度を目安にしてください) 食育の一環として、芋掘り体験をし、後日保育園でお芋を使った調理をして食べる。 ●活動の成果、今後の課題 (150 文字程度を目安にしてください) 様々な園児がいる中、その子に応じた取り組み方を配慮したり、地域の方の協力を得ながら、芋掘り体験することができ、園で調理してもらい食べることで食べる事への興味や関心を持つことができた。
	●活動の成果、今後の課題 (150 文字程度を目安にしてください) 様々な園児がいる中、その子に応じた取り組み方を配慮したり、地域の方の協力を得ながら、芋掘り体験することができ、園で調理してもらい食べることで食べる事への興味や関心を持つことができた。
〈参考事項〉	
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし(単独) ありの場合の連携先：保育園おたすけたい
●連携した背景、きっかけ 芋掘りをするために地域の方に協力を得ることが継続的にできた。	
デジタル化推進	した ・ <input type="checkbox"/> していない
●対応した場合の内容、特に工夫した点 保護者に、写真をアプリであげることでタイムリーに伝えることができた。手伝ってもらった地域の方に、お礼をすることで、親しみを持って関わることができた。	
新規・継続	今年度新規の取組 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続 (いつから：令和1年から)
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 今後も継続していきたい。	

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。

【長湫西保育園】



【地域の方にその場でお礼の挨拶】



【長湫市立保育園の年長児からお礼のプレゼント】



(様式)

2023年度(2023年4月～2024年3月)
食育推進に関する取組事例

作成者：子ども未来課
作成者連絡先：Tel 0561-56-0615

プラン2025の 連番・ 取組の内容	47 保育所等での栽培・調理体験等の拡充や地域人材の実践促進 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>	
取組主体 団体名	長久手市立長湫東保育園ほか5園	
取組の名称		
取組内容	●実施時期：令和5年6月5日 ●対象者：長久手市立長湫東保育園年長児クラス ●目的・内容(250文字程度を目安にしてください) 食育の一環として、一年を通して米作りに携わり、食べることの大切さ、生きることの喜び、また、食べるまでの過程で様々な人の手が加わっていることを知る。	
	●活動の成果、今後の課題(150文字程度を目安にしてください) 様々な園児がいる中、その子に応じた取り組み方を配慮したり、地域の方の協力を得ながら、田植えを体験することができた。	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ <input type="checkbox"/> なし(単独)	ありの場合の連携先：保育園おたすけたい
●連携した背景、きっかけ 田んぼを提供して下さる方、管理をして下さる方の協力を得ることができ、継続鶴事ができた。		
デジタル化推進	した ・ <input checked="" type="checkbox"/> していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点 保護者に、写真をアプリであげることでタイムリーに伝えることができた。		
新規・継続	今年度新規の取組	・ <input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続(いつから：令和1年から)
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 今後も継続していきたい。		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。

【長湫東保育園】



【長湫南保育園】



2023年度(2023年4月～2024年3月)
食育推進に関する取組事例

作成者：子ども未来課
作成者連絡先：Tel 0561-56-0615

プラン2025の 連番・ 取組の内容	56 保育所等での給食や弁当を活用した基本的な食事作法の習得 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>	
取組主体 団体名	長久手市立上郷保育園	
取組の名称		
取組内容	<p>●実施時期：令和6年2月9日</p> <p>●対象者：上郷保育園年中児クラス</p> <p>●目的・内容(250文字程度を目安にしてください)</p> <p>箸のマナーと食事のマナー 箸の持ち方を確認し、食事をするときの姿勢や、食器の持ち方等絵カードを使ったり、実際に園児の姿を見て、確認したりしながら、マナーを知らせた。</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題(150文字程度を目安にしてください)</p> <p>給食を配膳する際に、園児の姿を見て、楽しく食べられているか確認していくことで、園児もマナーに気をつけて食べるようになってきた。</p>	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし(単独)	ありの場合の連携先：
<p>●連携した背景、きっかけ</p> <p>上郷保育園は自園調理となり上郷保育園に栄養士を配置し、給食センターの栄養士と連携し、園児に給食を通して食育指導をしてもらうこととした。</p>		
デジタル化推進	した ・ <input type="checkbox"/> していない	
<p>●対応した場合の内容、特に工夫した点</p> <p>今後は、こういった取り組みを、保育業務支援システムを使って保護者に啓蒙していきたい。</p>		
新規・継続	今年度新規の取組 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続(いつから：2年前から)	
<p>●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など</p> <p>今後は、毎月、どこかのクラスで食育の活動ができるようにしていきたい。</p>		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



2023年度(2023年4月～2024年3月)
食育推進に関する取組事例

作成者：子ども未来課
作成者連絡先：Tel 0561-56-0615

プラン2025の 連番・ 取組の内容	47 保育所等での栽培・調理体験等の拡充や地域人材の実践促進 <small>※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。</small>	
取組主体 団体名	長久手市立色金保育園	
取組の名称		
取組内容	<p>●実施時期：<u>令和5年5月24日</u></p> <p>●対象者：<u>長久手市立色金保育年少児クラス</u></p> <p>●目的・内容 (250文字程度を目安にしてください) 食育の一環として、野菜の苗を植えて生長を見守り、収穫して調理してもらって、食べた。</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題 (150文字程度を目安にしてください) 自分達が育てた野菜なので、食べる意欲に繋がっている。</p>	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし(単独)	ありの場合の連携先：保育園おたすけたい
<p>●連携した背景、きっかけ 保育園の行事や散歩に来てくださり、園児も親しんでいるので、積極的に参加し、アドバイスをもらうことができた。</p>		
デジタル化推進	した ・ <input type="checkbox"/> していない	
<p>●対応した場合の内容、特に工夫した点 今後は、保育業務支援システムを使って、保護者にタイムリーに啓蒙していきたい。</p>		
新規・継続	今年度新規の取組 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 昨年度以前から継続 (いつから：10年以上前から)	
<p>●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 今後も継続していきたい。</p>		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



2023 年度（2023 年 4 月～2024 年 3 月）
食育推進に関する取組事例

作成者：

作成者連絡先：長久手市立長久手給食センター 0561-62-3910

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	6 食育だより等各種お便り、学校給食試食会、献立募集や料理教室、食物アレルギーに関する情報、就学時健診等での各種学校給食に関する情報提供等を通して小中学校から家庭に向けての食育促進 ※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。	
取組主体 団体名	長久手市	
取組の名称	給食センター施設見学試食会	
取組内容	<p>●実施時期： 6月, 11月, 1月</p> <p>●対象者：市内在住、在勤、在学者で食育などに関心を持っている個人又は団体</p> <p>●目的・内容（250 文字程度を目安にしてください） 給食について、広く市民の皆さんに知っていただくため、施設見学と給食の試食会を行っています。 令和5年度は、6月2日、11月21日、1月30日に行いました。のべ33人のご参加があり、千人釜で作る調理作業を見学窓から見学したり、栄養教諭による献立作りや調理についての話を聞いたりしていただきました。 見学に加え、給食の試食も行いました。地元生産会の作った旬の野菜、季節の汁などを使った献立を提供しました。</p>	
	<p>●活動の成果、今後の課題（150 文字程度を目安にしてください） 給食事業について理解を深め、食の大切さや正しい知識に興味関心を持っていただくことができました。 給食の試食が人気の事業ですが、試食が無くても魅力的な情報発信の工夫が必要だと考えます。</p>	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	あり ・ なし(単独)	ありの場合の連携先：
●連携した背景、きっかけ		
デジタル化推進	した ・ していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点		
新規・継続	今年度新規の取組	・ 昨年度以前から継続(いつから：平成 23 年から)
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など		
<p>平成 23 年度から継続して、当市給食事業への理解を深め、食への関心をもっていただくきっかけづくりとして、学期に 1 回、施設の見学と学校給食の試食の会を実施しています。</p> <p>平成 30 年度からは市民要望に応え、気軽に参加できる小規模な施設見学会の開催を始めたところ、市内企業関係者や給食現場で働く方などの参加がありました。</p>		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。



(様式)

2023 年度 (2023 年 4 月～2024 年 3 月)
食育推進に関する取組事例

作成者:

作成者連絡先: 長久手市立長久手給食センター 0561-62-3910

プラン 2025 の 連番・ 取組の内容	6 食育だより等各種お便り、学校給食試食会、献立募集や料理教室、食物アレルギーに関する情報、就学時健診等での各種学校給食に関する情報提供等を通して小中学校から家庭に向けての食育促進 39 学校給食による感謝の心や美味しいと感じる味覚の育成、会食の楽しさ等の実感 59 学校給食への導入促進や体験との関連づけ、「愛知を食べる学校給食の日」の年 3 回実施 ※複数該当する場合は、取組内容に最も近いものを最上段に記入してください。	
取組主体 団体名	長久手市	
取組の名称	給食だよりの発行	
取組内容	●実施時期: 6 月, 11 月, 2 月 ●対象者: 市立小中学生の家庭 ●目的・内容 (250 文字程度を目安にしてください) 給食づくりの紹介や家庭での食育のきっかけづくりに役立てるため児童生徒及びその家庭に配布しています。 1 学期に一度、学校給食週間等の取組みに合わせ、給食だより「ながくての給食」を発行し、学校を通じ家庭に配布、市ホームページに掲載しました。令和 5 年度は、1 学期号は「愛知を食べる学校給食の日」を、2 学期号は「ごはんを中心とした日本型食生活のススメ」を、3 学期号は「学校給食週間」を特集しました。	
	●活動の成果、今後の課題 (150 文字程度を目安にしてください) 広い誌面に図や写真、グラフを掲載できるので、児童生徒や保護者の目にとまりやすいようです。 朝食、食品ロス、地場産食材、食育など家庭に訴えたいテーマが多いこと、誌面の充実が課題です。	
〈参考事項〉		
他機関・団体等 との連携の有無	あり・なし(単独)	ありの場合の連携先: 学校
●連携した背景、きっかけ 特集内容について、地産地消で地場産野菜を給食に取り入れています。生産量も少なくあまり知られていない地元農家のようすを広報して、児童生徒の家庭はもちろん生産者の皆さんにも給食に興味関心を持って取り組んでいただけないかと思ったことがきっかけです。		
デジタル化推進	した・していない	
●対応した場合の内容、特に工夫した点		
新規・継続	今年度新規の取組	昨年度以前から継続(いつから: から)
●新規取組実施の経緯、継続取組の変遷など 平成 3 年度ごろから現在の A3 二つ折り 4 ページで年 3 回学期発行となりました。当時はバイキング給食など献立の紹介をしていたようです。		

●取組内容の写真（2枚以内）

※県のホームページに掲載しますので、公表することの了解が得られたものを添付してください。

1月24日から30日は**学校給食週間**でした！

長久手市では、郷土料理や、愛知県や長久手市でとれた農水産物を使って、給食を作りました。

『学校給食週間』とは？

1月24日から30日は『学校給食週間』でした。学校給食は、明治22年に、山形県で始まり、全国へ広がっていきました。しかし、戦争により中断され、戦後は食糧が不足し、子どもたちの栄養状態は悪化しました。日本の子どもたちの様子を知り、世界各国から支援の食糧が届けられ、学校給食は再開されることになったのです。

学校給食週間は、世界中の人々の温かい心で給食が再開されたことを記念する行事です。この1週間の各校での給食週間に関する活動を通して、食べることの大切さを理解し、食べ物や給食に関わる人々の思いに感謝していただくことができたと思います。

1月24日(水)の献立

ごはん・牛乳・手巻きのり 手巻きたむす・はりはり汁・豚汁



たむすとは、小さいえびのたむらを詰めたりと口大のおにぎりです。三重県のたむら屋が発祥と言われていますが、それが、名古屋の店へ伝わり、今では名古屋名物として有名になりました。ぶりっとしたえびの食感を楽しめたのではないのでしょうか。



給食委員会の児童生徒がPRした学校もありました。

1月25日(木)の献立

五目きしめん・牛乳 とり天ぷら・フロッキーのおひたし



きしめんの名前の由来について知っていますか。昔、平たいうどんの上に、「きじ」という鳥の肉をのせて食べたことから、「きじが入っためん」が変化して「きしめん」となり、それが、現在の「きしめん」と呼ばれるようになったそうです。平たいめんは、すぐにゆでられるので、せっかちで待つことが苦手とされる愛知県の人々にすぐに気に入られたようです。

1月29日(月)の献立

ごはん・牛乳 さば八丁みそ煮・ちくさあえ とんだんごとはくさいの煮こみ汁



さば八丁みそ煮に使われている「八丁みそ」は、江戸時代に愛知県岡崎市の岡崎城から西へ八丁（約870m）の場所にある八帖町（はっちょうちょう）で作られた豆みそです。さばの魚臭さのみその風味で、おいしく食べることができます。骨ごと食べることができるように調理されていましたね。

1月26日(金)の献立

ごはん・牛乳・コーヒーマル 厚焼き卵・鉄火みそ・よしの汁



鉄火みそは、赤みそにいり大豆や野菜、香辛料などを混ぜ、加工したもので昔から保存食として伝えられている料理です。赤みそは、大豆・塩・水のみを主原料とし、長い熟成期間を経て作られることから、みその中でも特に栄養価が高く、深いコクがあります。愛知県には、味噌おでん、味噌煮込みうどん、どて煮など赤みそを使った料理がとても多く、県民に親しまれています。

1月30日(火)の献立

五目ごはん・牛乳 にぎすフライ さわにわん・お米のタルト



にぎすフライは、愛知県三河湾でとれたにぎすをフライにしました。にぎすは、さずみに似ていますが、別の種類の魚でさっぱりした味の特徴です。お米のタルトは、皆さんからのリクエストが多いデザートです。長久手市産のお米の粉をタルト製造工場に送って作ってもらっています。お米の粉は、タルトの生地とクリームの両方に使われています。